

慶祝

おめでとうございます
心より祝福いたします

(令和2年後期)

◎秋田市社会福祉功労者

秋田市社会福祉協議会会長表彰

- 佐藤 政子 様 (榎山太田町)
- 樋渡 シゲ子様 (榎山太田町)
- 加藤 俊悦 様 (榎山南中町)

◎秋田地区交通安全優良運転者表彰

明石 信二 様 (榎山登町)

◎秋田市緑化功労者表彰

- 佐藤 秀一 様 (榎山登町)
- 高橋多紀子 様 (榎山石塚町)

当社協定期総会の開催予告

令和3年度の標記の会を左記のとおり開催する予定です。

日時 4月24日(土)午後2時
会場 榎山コミュニティセンター

※新型コロナウイルスの感染収束が見込まない場合は、令和2年度と同じように書面議決方式で審議させていただきます。

会務報告

令和2年9月〜令和3年2月

- 9月1日 「築山社協だより第58号」を発行し、民生委員、町内会長を介して全世帯に配布
- 9月1日 敬老会該当者全員に町内会長の協力を得て、商品券・不織布マスクセットの配布を開始
- 9月3日 「秋田市共同募金委員会運営委員会」に会長が出席
- 9月11日 秋田市共同募金委員会主催の「地区会長・事務担当者会議」に会長が出席
- 9月下旬 地区内の老人クラブ、福祉関係諸団体、子育て支援施設等に助成金を贈呈
- 10月27日 「グラウンドゴルフ大会」を榎山緑地公園で開催
- 11月9日 「秋田市社会福祉協議会表彰状・感謝状授与式」(市文化会館で開催)に当地区3名の被表彰者が出席
- 11月16日 市主催の「中央地区地域福祉推進関係者連絡会」に、築山地区民生児童委員協議会佐々木会長・築山学区町内会長連絡協議会佐藤会長・当社協加藤会長が出席
- 11月17日 「築山社協だより編集委員会」を榎山コミセンで開催
- 11月28日・29日 「軽スポーツの集い」を榎山コミセンで開催

12月13日 「サロン・ならこみ」に会長ほか出席

12月1日 「地域歳末たすけあい運動」の推進

12月中旬 「秋田市社協だより」の配布準備作業を実施

12月26日 「地区歳末たすけあい配分会」を開催し、歳末たすけあい運動の善意を、地区内の要援護世帯等に一律5千円を民生委員を介して配布。地区の福祉施設に果物を贈呈。

1月7日 75歳以上の一人暮らしの高齢者・80歳以上の高齢夫婦のみの世帯にお茶を持参し激励訪問を開始

1月22日 「市社協事務担当者研修会」に会長と京屋・鈴木両副会長が出席

2月5日 「市社協Bブロック地域交流研修会」に会長と京屋副会長が出席

2月15日 「築山社協だより編集委員会」を榎山コミセンで開催

2月24日 「秋田市共同募金会運営委員会」に会長が出席

謹んで哀悼の意を表します

築山地区社会福祉協議会

元理事 伊勢 定正様

令和2年11月11日逝去・81歳

◆編集後記◆

パンデミック(世界的大流行)となっている新型コロナウイルスは、感染者が2月上旬、ついに世界で1億人を突破した。日本国内では40万人を超え死者は6千人台となっている。本県は都道府県別では最低位に近い感染者数だが、病院でのクラスター(感染者集団)も起きており、気の抜けない日々が続いている▼この1年間、本地区社協はこの新型コロナウイルスのために活動が大きな影響を受けた(2面参照)。主だった事業が次々と中止せざるを得ない事態は残念だったが、一方で工夫して開いた「軽スポーツの集い」は、新たな試みとして希望を感じさせるイベントであった▼4月からの新年度に目を転じてみると、ワクチン投与の効果に期待がかかるが、新型コロナウイルスが収束する見通しはどうか。密閉、密集、密接の3密から解放される日が一日も早く訪れることを願うばかりだ。

(北條 晃)

編集委員

- 北條 晃
- 加藤 俊悦
- 鈴木 夏代
- 京屋 均

築山社協だより

第59号

令和3年3月1日

築山地区社会福祉協議会

発行人 加藤 俊悦
(題字：茂林 憲子)

公開見送りの工夫凝らし南中祭



秋田南中学校では、昨年9月5日に学校祭を開催しました。コロナのため保護者や地域の皆さんへの公開は出来ず、生徒と職員だけの南中祭でしたが、生徒たちは工夫を凝らし今できることに精一杯取り組みました。得難い経験になりました。

みちのくの子ら 眉高く

秋田市立秋田南中学校

校長 渡邊 政志

本校の学校教育目標「志に生きる」は、第十九代校長の加藤昌弘先生が、就任二年目の平成十二年に掲げたもので、現在まで二十二年間脈々と受け継がれてきております。この学校教育目標には、地域や秋田、日本の多くの人のために貢献できる人間に育ってほしいという願いが込められています。

また、そのあとに続きます「みちのくの子ら眉高く」は、今年度新たに掲げたものですが、校歌の一部を引用させていただきました。その意味は、風雪(苦難)に耐えながらも、前(将来)を向き、夢に向かって眉を高くする(大きく目を見開く)子どもの姿をイメージしたものです。

そしてもう一つは、今年で東日本大震災からちょうど十年となりますが、みちのく(東北)の仲間として、これからも被災された地域の復興を願うと共に、協力を惜しまない人間になってほしいという願いを込めております。この学校教育目標の看板は、昨年春に新調し、校舎の前面に掲げておりますので、南中学校前をお通りになる際には、ぜひご覧になっていただければと思います。

さて、今年度はコロナ禍の影響で、ほとんどの学校行事が中止や延期、または縮小しての開催となりました。そのため、学校祭も生徒と職員のみで開催となり、地域の皆様に公開することができませんでした。また、毎年行わせていただいている三年生の地域貢献活動も中止となり、普段お世話になっている地域の皆様方に、何も恩返しできないでいることを心苦しく思っております。同じように、昨年の敬老会も中止となりましたが、加藤俊悦会長様の依頼を受け当初は本校吹奏楽部が初めて参加させていたたく予定でした。コロナ禍の影響がいつまで続くかは分かりませんが、必ずいつか以前のように普通に生活できる日はやってきます。そのときは、これまでできなかった地域の皆様への貢献を、全校あげて取り組みたいと思います。

私もこの三月末をもって定年退職となります。これまで南中や地域の皆様には校長職二年を含め、八年間お世話になりました。築山地区社会福祉協議会の益々のご発展と皆様のご健勝をお祈りいたします。ありがとうございます。

令和2年度各種募金運動実績及び社協会費納入報告書

町内会・各校園・諸団体の皆様のご協力に厚くお礼を申し上げます。

単位：円

No	町内会名	日赤会費	赤い羽根	歳末募金	社協会費	No	町内会名	日赤会費	赤い羽根	歳末募金	社協会費
1	宮田	48,000	48,000	18,200	50,400	39	登町東部	15,500	40,000	5,720	16,200
2	JR宮田自治会北	10,000	24,000	8,000	24,120	40	登町中央部平和会	10,000	10,000	4,550	12,600
3	イーストハイム宮田	10,000	18,600	4,030	11,520	41	登町西部	24,000	28,800	6,240	17,280
4	築地北町	18,200	18,200	3,260	8,280	42	亀ノ丁栄町	6,500	11,000	2,080	6,120
5	築地東上町	14,500	17,800	3,770	9,720	43	餌刺町	40,000	30,000	10,000	24,120
6	築地窪町	12,500	14,800	2,400	6,120	44	九郎兵衛殿町	24,500	22,000	5,590	15,840
7	築地上本町	21,500	25,800	5,590	15,480	45	笹町	21,600	20,600	8,190	22,320
8	築地下本町	20,000	23,000	4,940	14,040	46	三枚橋町	37,800	49,800	8,060	22,680
9	築地中町	11,000	11,000	5,000	18,000	47	愛宕下東丁	7,500	11,400	1,820	5,400
10	築地西町	9,000	10,200	2,210	6,120	48	愛宕下西丁親交会	26,000	31,200	5,460	15,120
11	築地睦会	1,000	1,000	0	1,000	49	愛宕下南丁	9,500	11,400	2,470	6,840
12	榑山本新町上丁	11,500	24,000	5,330	14,760	50	愛宕下北丁	17,500	21,600	4,810	12,600
13	榑山本新町下丁	34,000	36,000	7,150	19,080	51	愛宕下中丁	13,500	16,200	3,510	9,720
14	榑山上本町	10,000	18,000	5,000	10,800	52	城南町	26,000	28,000	8,600	23,040
15	榑山本横町	6,500	16,000	3,000	8,640	53	金照寺山	11,500	10,000	10,000	12,600
16	内木町	17,000	17,000	4,420	12,240	54	榑山寺小路北部	7,700	5,700	1,700	12,600
17	榑山本町下丁	9,500	11,400	2,470	6,840	55	榑山寺小路南部	10,000	11,000	5,000	13,680
18	榑山古川新町	12,000	78,000	20,000	46,800	56	城南みなみ	8,000	15,000	5,000	10,400
19	百石橋通り	13,500	15,400	2,500	6,840	57	榑山石塚谷地	6,000	24,000	5,000	14,400
20	柗取町親睦会	10,000	22,000	3,900	10,800	58	榑山(大元町)	68,000	89,000	25,000	36,000
21	末無町	26,400	31,200	8,840	23,760	59	榑山石塚町	28,500	31,000	11,700	32,400
22	医王院前町	19,350	18,900	5,460	15,480	60	榑山石塚新町	51,000	48,000	20,000	57,600
23	榑山広小路	6,500	7,800	3,380	9,360	61	太田町本町	8,500	14,800	1,300	3,600
24	榑山虎ノ口新町	21,000	28,000	9,880	27,360	62	太田町山水会	8,100	16,200	3,510	9,720
25	南新町	100,000	100,000	26,000	72,000	63	太田町東部	6,400	14,000	3,900	11,160
26	森林管理局第一	9,000	11,400	2,470	6,480	64	太田町睦会	4,000	7,200	1,690	4,680
27	太平	8,000	9,600	2,080	5,760	65	太田町栄町	8,000	9,600	2,080	5,760
28	牛島橋通町	7,200	41,000	7,800	21,600	66	太田町南町	12,000	15,000	3,250	8,640
29	牛島橋通り南部	13,500	16,200	3,510	9,720	67	太田町新町	13,400	22,800	3,640	9,720
30	榑山共和町	6,500	7,800	1,690	4,680	68	太田町旭町	11,500	12,000	2,340	6,480
31	榑山下浜町	17,000	24,000	7,930	21,960		町内会合計	1,226,150	1,628,100	418,700	1,104,360
32	川口境西部	15,000	20,000	3,900	10,800		秋田南中学校生徒会		17,121		
33	登町南部	43,000	51,600	11,180	30,960		築山小学校児童会		10,067		
34	川口境東部	49,000	58,500	8,970	24,120		城南園		2,235		
35	若草団地	10,000	30,000	13,000	36,000		3団体老人クラブ		70,000		
36	入川橋	14,500	18,600	4,030	10,440		その他	10,000			
37	十軒町	8,500	13,000	2,600	6,120					3,207世帯	3,066世帯
38	米沢町	9,500	13,000	2,600	6,840		総計	1,236,150	1,727,523	418,700	1,104,360

コロナへの対応に苦慮

この1年加藤会長、振り返る

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大によって築山地区社協の全ての事業活動が大きな影響を受けました。この1年をどう受け止め、生かすのか、加藤俊悦会長に語っていただきました。

不安の中で模索が続く

◎どんな1年でしたか。
昨年1月16日に新型コロナウイルスの最初の国内感染者が確認されました。その後クルーズ船での感染拡大、中国との交流停止、国内での3波に及ぶ流行などが続き、3密防止など様々な対策や自粛要請が求められ、想定外の展開となっていました。この間、当地区社協事業が従来通りできるであろうかと不安感が増し、先行きが見通せないことが大きなストレスになりました。しかし役員相互で知恵を出し合い、可能な限り対処できる事業は何かを日々探り続けた1年であったような気がします。

総会の書面議決に理解を

◎特に苦慮したことは。
コロナ禍で最初に直面した課題は、当地区社協の「役員会」と「定期総会」開催をどうするかでした。今後の感染状況を見極めるため、両会を5月以降に延期する旨の通知を出しました。ところが、小中学校等の一斉臨時休校が報じられ、コミセンも利用を一時



が判断を」との要請を受けました。他地区社協会長らと情報交換を重ね、歩調を合わせて両会の開催中止を決断しました。

特に「定期総会」は最も重要な議決の場ですが、一堂に会することができない状況を踏まえ「書面議決方式」とさせていただきました。その後も新型コロナウイルスの収束が見通せないことから、「地区敬老祝賀行事」の中止を決断しました。敬老対象の

方々には、例年のお祝い品にマスクを添えて祝意をお伝えしました。コロナを乗り越え来年は元気で再会を、という願いを込めました。前例のない状況下での模索でした。

意識の向上が第一歩

◎学んだことは。
報道などでコロナ感染の要因が幾つか明らかになってきました。それら原因をしっかりと認識することが始まりです。多くの参加者を募る事業が多い当地区社協の行事から感染者が発生することは絶対避けなければならぬ、そのための方策を着実に遂行しようという意識を高めました。

「カラオケ大会」の中止は当然のことですが、「3密」が生じやすい「研修会」も取りやめました。一方「軽スポーツ大会」は気分転換の意義もあり「軽スポーツの集い」として、酒席を伴うこれまでの懇親会を割愛し、2日間に分け感染予防対策をしっかり講じて11月に開催しました。何もできな

◎近々の定期総会はどうなるか。
令和3年度の当地区社協の定期総会は、4月24日に榑山コミセンを会場に開催する(8面参照)

総会は2パターン設定

予定です。しかし新型コロナウイルスの今後の感染状況は全く不透明です。このため感染リスクが高い状態が依然として続いているため、コミセンが利用不可となった場合は、役員会を含め

状況の見極めが肝要

◎来年度の取り組みは。
現在の全国的な感染状況を考えるとまずはどう推移するのか、注意深く見ていくことが肝要だと思います。その上で感染予防対策に万全を期して事業を進めるにはどうすべきか、多くの皆様からご意見を伺い、方向性を見出したと思っています。

その意味で「軽スポーツの集い」の開催形態は、一つの試金石になったかもしれません。酒の伴う懇親会がなくても楽しく交流ができ、参加者の満足感が得られるよう、工夫次第で行える方策を探っていきたいと思っています。

て再び「書面議決方式」を採用せざるを得ません。または3密を避けるため体育館での開催も検討しています。体育館では懇親会は行いません。各町内会長の方々や民生委員、社協役員及び福祉協力員には、早めに通知させていただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

地域の善意を届ける 令和2年度歳末たすけあい募金

共同募金が行う募金活動の一つ、歳末たすけあい募金は、令和2年度、地域の皆様から総額41万8700円が寄せられました。多くの方々の善意に深く御礼申し上げます。

一つは生活困窮世帯、母子家庭（いづれも生活保護受給者を除く）、65歳以上の寝たきり高齢者らが対象で、地域内の9世帯へ一律5千円をお届けしました。



りんごやミカンを受け取る
川口デイサービスセンターの職員

川口デイサービスセンター、グループホーム「かんとく」、居宅介護事業所「ならやま」、あきた児童デイサービスセンターの福祉関係5施設には、それぞれりんごとみかんをセットにして贈りました。新型コロナウイルスの感染拡大という状況下にあるため、高齢者をケアする施設では、玄関先での贈呈となりました。元気な笑顔が免疫力を高め、コロナや諸々の病気に打ち勝つ糧になってほしいと願いました。

煎茶で高齢者を激励訪問

さらにこの歳末たすけあい募金の一部を活用して、年明けから高齢者の見守り活動を実施しました。対象は75歳以上の一人暮らしの方、80歳以上の高齢者世帯です。築山地区全体で555世帯となりました。民生委員や町内会長が煎茶を持参し、「新型コロナウイルスで閉じこもりがちですが、健康に留意してこの冬を乗り切ってください」と声をかけ激励しました。

さらにコロナ対策として「手洗い、うがい、マスクを忘れないよう」促すチラシ、依然として後を絶たない振り込め詐欺などに合わないためのチラシも併せて配りました。地域で寄り添う活動に尽力してください。こうした方々に感謝申し上げます。

赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金運動への協力に感謝します

昨年度は地区の皆様が例年お届けする「赤い羽根」の原材料を確保することができませんでした。秋田県共同募金委員会のご尽力により令和2年度はお届けすることができ、安堵しているところです。

特に今回は、全国的にも新型コロナウイルスの感染が広がる中での募金活動でしたが、民生児童委員及び各町内会長の皆様がそれぞれ感染防止対策を講じながら、集金・納金にご尽力ください深く感謝いたします。

また、地域の皆様や企業及び各商店等の方々から、多大な善意のお気持ちをお寄せいただきまして、心からお礼を申し上げます。

さらに、「老人クラブ（築山寿会・一ツ森クラブ・榎山クラブの3団体）の方々からも、この度も格別のご協力をいただきましたことに深く感謝いたします。

そして今年度も、城南園の職員・園児の皆さん、築山小及び秋田南中の児童生徒と教職員の皆様からもご協力をいただきました。今期も、地域の子どもたちによる共同募金運動への取組を、教育活動の一環として児童会や生徒会が主体となって好意的に活動してくださいました。

皆様からご協力をいただいた善意は、秋田市共同募金委員会に全額納入

日赤会費へのご協力に感謝

二〇二〇年度「赤十字活動資金」への築山地区の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

▼日赤は一年前「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！」という訴えを発表しています。▼ある中学生の投書から引用します。「3つとは病気、不安、差別を指し、連鎖する感染症とも言えます。未知の不安に振り回され、感染に関わるような人を遠ざける（差別）。症状があっても隠そうとしてしまう。それが病気の拡散を招くのです」▼「手洗いなど冷静に自分を見つめ、医療関係者、感染症やその家族へのねぎらい、敬意も感染症を防ぐと教わりました」▼人類はこれまでもこうした未知のウイルス等による感染症に苦しめられてきました。今世界中が英知を集めて戦っています。日赤も頑張っています。（日本赤十字社秋田市区築山分区分）

コロナに負けるな 手軽にできるストレッチ

3密を避けて体を動かす「軽スポーツの集い」が、昨年11月、榎山コミセンで開かれ、家でできる手軽なストレッチが紹介されました。簡単な動きばかりです。やってみましょう。1動作の目安は体調に合わせてゆっくり4～8回です。



①両腕を前に伸ばして指をグー、パー、グー、パー。



②膝を伸ばして、足を前に。次に後ろへ。左右や足踏みも。



③いすの背につかまり膝を曲げる。背筋を伸ばすとさらに効果的。



④両手を頭の上で組んで左右に。体側が伸び腰痛予防にも。

ファイル版、携帯版が登場 安心キットさらに使いやすく

お年寄りや一人暮らしの方が自宅で具合が悪くなった時、駆け付けた救急隊が素早く対応できるようにと、当人の医療情報や連絡先をまとめたのが安心キット。より使い勝手が良いようになりました。紹介しましょう。

冷蔵庫にピタ、財布には携帯版を

これまでの安心キットは、筒状の容器にかかりつけ医や緊急連絡先を記入した安心カードを入れ、冷蔵庫の中に薬情報のコピーも入れておくと、よ

り便利です。今回は冷蔵庫の扉に張るマグネット付きファイルを加えました。（写真上）冷蔵庫の中を探すより扉に張ってあれば目につきやすく、よりスピーディー



な対応が取れます。希望によって簡易容器かファイルの選択となります。携帯版（写真下）は、二つ折りタイプで名刺とほぼ同じサイズです。開くと緊急連絡先、かかりつけ病院、服薬内容、病院や救急隊に伝えたいこと、を記入するようになっていきます。最終

安心キット携帯版	
氏名	血液型
住所	秋田市
生年月日	年 月 日
電話番号	記入年月日 年 月 日
緊急連絡先	お名前
【かかりつけの病院】	市町村名
【緊急内容】 病状の要	電話番号
	本人との関係
	【病院や救急隊に伝えたいことなど】
Tel:	

④表面 ⑤裏面

秋田市社会福祉協議会は秋田市民生児童委員協議会と協力し、この安心キットと携帯版を、利用を希望する方には無料で配布しています。築山地区では、民生委員、町内会長らと協力しこの事業を展開しています。希望の方はお近くのこうした役割の方々に出してください。

また、2月からは郵便局でもサンプルなどを展示しており、利用の申し込みを受け付け、入手できます。

地域に支えられて

社会福祉法人
秋田婦人ホーム

社会福祉法人秋田婦人ホームは、母子生活支援施設「秋田婦人ホーム」、保育所「城南園」及び放課後児童クラブ「ひばりクラブ」の三施設から成り立っています。いつも地域の皆様から物心両面で御支援いただいていることに、この紙面を借りて心からお礼を申し上げます。

母子生活支援施設 秋田婦人ホーム
施設長 柴田 理

築山小学校の南隣、城南園と並んで三階建ての建物があります。「あれは何？」と思う方がいらっしゃるかもしれません、これが秋田婦人ホームです。

母子生活支援施設は、子どもの健全な成長を目的とした「児童福祉法」に定められている施設です。夫や父親



入居親子たちの楽しいクリスマス会

の暴力から逃れてきた家庭、離婚したけれども経済的に不安定な家庭など、一八歳未満の子どもがいる母子家庭に入っていただきます。そして、心と体、家計等を安定させて自立していくまでのお手伝いをしています。

平日の朝、働いているお母さん達は職場へ、子ども達は保育園に送られたり、それぞれの学校へ向かいます。午後、子ども達が帰ってくると、小学生達は一緒に勉強をしたり、ゲームやドッジボールをしたりして過ごします。午後五時半からは小学生の男の子から順に共同浴場に入浴します。低学年の男の子は「裸の付き合い」も入って、和やかな「裸の付き合い」もあります。食事はそれぞれの部屋で家族でとります。夜になり、スマホゲームが止められずにお母さんを困らせる子ども達もいるようです。

いつもの年ですと、四月の進級祝いが始まって、おかあさんありがとう会、親子日帰り旅行、退所した子ども達の集い、クリスマスなど行事が目白押しなのですが、今年度は新型コロナウイルスの影響で軒並み中止や規模の縮小

を余儀なくされました。令和三年度こそ、感染が収まって楽しく過ごせることを望んでいます。

秋田市榎山古川新町四一―二
電話 018(831)1467

保育所 城南園

園長 伊藤 秋美

城南園は、定員が六〇人の〇歳から就学までの保育を必要とする乳幼児を預かり、現在は六九人の子どもたちが通っています。通常の保育、特別保育事業として、産休明けからの〇歳児保育、延長保育、一時保育、休日保育、園開放日を設け、子育て支援を行っております。

コロナ禍の中ですが、七月には保護者の方の要望もあり「子ども時代の思い出に残るお泊まり保育」を行い、仲間と一緒に幸せな時間を過ごすことができました。また、親子運動会やクリスマス会では、参加人数を制限したり、時間を短縮しながら、クラスごとに時差で保護者の方が参加して、子どもたちの成長を共に喜ぶことができました。継続して感染予防に努めていきたいと思っております。

安心できる雰囲気の中で、子どもたちが自分の気持ちを安心して表し、泣いたり、怒ったり、笑ったりしながら、保護者の方と共に育っていききたいと思っております。

秋田市榎山古川新町四一―二
電話 018(832)3512

放課後児童クラブ ひばりクラブ

所長 遠藤 薫

ひばりクラブは、保護者の仕事等で放課後の保育が必要な子どもたちが通っております。築山児童センターのクラブ室で小学一年生から三年生まで約四〇人の児童をお預かりしております。

毎日学校が終わると友達と連れ立って「たーだいまー」と元気に帰ってきます。友達と卓上ゲームやボール遊びを楽しんだり、天気が良ければ外遊びをしたり勉強の時間もあり、遊びと生活の中で友達と関わり合い日々成長しています。それを五人の職員が子どもたちの安全を見守り、必要な手助けをしています。

今年は様々な制限がある年でしたが、一〇月に遠足に行くことができました。子どもたちは大喜びでした。プラザクリプトンに行き「森の学校」として森林インストラクターと散策しながら、豊かな森の秋を感じることもできました。どんぐりのコマや、やじろべえも作り楽しい思い出ができました。

これからも子どもを取り巻く環境に思いもかけないことが起こっても、安心できる居場所を作っていきたいと願っています。

秋田市榎山南新町上町三
築山児童センター内
電話 080(1801)5759



金融教育公開授業の本年度実施校に築山小学校が選ばれ、『買い物名人になろう』をテーマに6年生が、お金の計画的な使い方などを学んだ。テレビで活躍している菊地幸夫弁護士が『お小遣いにまつわる法律』について講演した(12月)

コロナ禍でも体を動かそうと「軽スポーツの集い」が2日間にわたって榎山コミセンで開かれた。
3密を避けながらのゲームを楽しみ、気分転換となった(11月)



クリスマスお楽しみ会のタイトルで、第3回「サロン・ならこみ」を榎山コミセンで開催。踊りやクリスマス飾り作りなど楽しみ、マスク越しながらも参加者の笑顔が広がった(12月)

写真へ見るまちの動き

地域活動

